



『不二サッシグループ人権方針』を策定

FUJISASH

不二サッシ株式会社は、サステナブルな社会実現への貢献『選ばれる企業グループへ』を標榜する当社グループを取り巻く環境において、先行する欧米を中心にした人権デューデリジェンス関連の法令化、2022年9月日本政府による『責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン』の公表に伴い、本日開催の取締役会において、下記の通り、当社グループの人権方針を策定致しました。

記

【不二サッシグループ人権方針】

◆基本方針

不二サッシグループは、「経営理念」に基づき、人権の尊重をサステナブルな社会実現への課題の一つとして、すべての事業活動において、ひとり一人が、「あらゆるステークホルダーの人権が尊重されることが不可欠であること」を認識して行動し、『人権尊重の責任』を果たします。

◆行動指針

不二サッシグループは、事業活動、製品及びサービスにおける全事業領域の活動として、以下の行動指針に従い人権尊重を徹底致します。

1. 『国際人権章典』及び『労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言』に定められている人権を尊重するとともに、人権尊重に関連した法令及び規範を遵守します。
2. 出生、国籍、人種、民族、信条、宗教、性別、性的指向、性自認、年齢、各種障がい、趣味、学歴、家族等に基づく差別やハラスメントを許しません。また、強制労働及び児童労働を許しません。
3. お客さまとの絆を大切に、お客さまの安全・安心を最優先し、製品に関する品質及び安全性等の情報を速やかに開示していきます。
4. 販売、調達先を中心としたビジネスパートナーとの関係において人権を尊重するとともに、ビジネスパートナーに対し、サプライチェーンで影響を受ける人々の人権を尊重し、侵害しないよう求めていきます。
5. 従業員ひとり一人がお互いを尊重する自由闊達で誠実なコミュニケーションが行われる職場環境を目指し活力あふれる気風づくりに努めます。
6. 人権デューデリジェンスのプロセスを通じて、人権への負の影響を特定して防止と軽減に継続性をもって努めます。
7. 本方針が社内外に浸透するよう適切な教育研修を継続して実施していきます。
8. 人権に対する負の影響を及ぼすようなことがあった場合、適切な手続きを通じてその是正に取組みます。事業活動にともなう人権への負の影響を把握するため、社内向けに企業倫理ホットライン、社外向けにお問合せ窓口を設けています。
9. 本方針に関する人権尊重に対する取組みをウェブサイト等のコミュニケーション手段を通じて開示していきます。

以上